

平成19年度 事業評価書

地域名	東京都福生市	選定年度	H18年度	事業規模	小規模事業
まちづくり協議会名	福生スクラム・マイナス50%協議会				
モデル事業名	福生スクラム・マイナス50%				

1. 事業の実施状況

委託事業	事業期間	H18年度	-
		H19年度	普及啓発事業として、省エネ・アドバイザー養成講座、研修のほか、環境関連講演会の実施、交付金事業で整備したエコライトハウスの見学会を実施。また、広報誌を作成したほか、上記講座の周知を目的としたチラシや、モデル事業を紹介するホームページを作成。
交付金事業	事業期間	H18年度	-
		H19年度	一般住宅及び医療・福祉施設等事業所に、高断熱化改修、高効率給湯器の設置を行うエコライトハウス事業を募集し、実施。

2. 評価・分析

①事業の特色・モデル性	エコライトハウス事業は、高断熱化リフォームや省エネ・新エネ機器の設置を支援することで、エネルギー消費のすくない住宅の普及を目指している。省エネルギーを軸に、ソフト事業も充実している。特に省エネ・アドバイザー養成講座は、講座の終了後も参加者の周辺から省エネに関する意識等が普及する可能性があり、期待できる。		
②環境保全効果 (二酸化炭素排出削減効果等)	二酸化炭素排出削減効果	備考	
	目標値	116	H16年度、H17年度、H18年度事業分
	実績値	81.0	H16年度、H17年度、H18年度整備施設のH19年度稼働実績
	(目標値・実績値単位:t-CO2/年)		
③経済活性化効果	<ul style="list-style-type: none"> 一般住宅エコライトハウス事業 9件の応募があったが、詳細計画及び施行時期の関係から、3件の申請を受け、施工。改修工事が平成20年2月であり、効果についての把握は来年度以降に待つところが多い。 事業所エコライトハウス事業 2件の申請を受け、施工。改修工事が平成19年11月からであるため、効果についての把握は来年度以降となる。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 一般住宅、事業所エコライトハウス事業 高断熱化改修、高効率給湯器の設置等、初期投資による直接効果が得られている。尚、燃料費節減等の効果は次年度以降発現すると見られる。 		
④その他			